



京都学園大学同窓会滋賀県支部タイムス

滋賀県支部

発行責任者:馬場 善和

同窓会 3大ニュース

①第7回滋賀県支部総会場は信楽!!



《第1回交流研修会》



《陶芸教室の様子》



《丸克製陶所 小西さん》

早いもので滋賀県支部総会は次回で第7回目ですが、約2年6ヶ月前に第1回交流研修会実施場所であった、たぬきで有名な信楽焼の14期生小西敏夫さんが4代目となる丸克製陶所で5月30日(日曜日)に実施する予定です。最近、交流研修会に参加された方や、お仕事等で出席できなかった多数の人から信楽のお話を聞きますので信楽焼の研修会と陶芸教室で直接、小西さんから指導を受けてもらえる企画にしました。私も前回制作した湯呑みよりはもう少し使いかっの良世界に一つしかない作品をもう一度チャレンジして満足できる器を作りたいです。前回同様に吉仲滋賀県支部幹事運転のマイクロバスに乗せてもらって楽しい滋賀県支部総会・研修会になるようにこれからプランを組みますので、第7回滋賀県支部総会・研修会に是非、ご友人ご家族お誘いの上ご参加下さい。

②同窓会会館は必要なのか?

最近、同窓会本部では同窓会会館を平成25年の同窓会設立40周年記念事業の一環として建設するか、しないかで審議しています。卒業生の皆様からお預りしている事業積立金を使って、大学の敷地内で現役の学生も使用できる同窓会会館を建設推進派の同窓会理事とこれから少子化の影響と同窓会の健全な運営を維持管理をする為、あえて冒険する必要がないと考えておられる慎重派理事との間で葛藤が続いています。卒業生の皆様はどのようにお考えですか。尚、同窓会費は大学4回生の時に授業料と同窓会費25,000円を同時に徴収されています。私はこれまで建設推進派ではありましたが最近、各地方支部の皆様と交流する機会が多くなって、会館の器より同窓会ホームページ充実の方が価値あると思うようになってきました。同窓会で「事業仕分け」したら一番最初に同窓会会館は廃案になりそうですがさて本当に必要なのか...

③北陸支部総会に行ってきました!

11月21日(土)に第2回北陸支部総会・懇親会にお邪魔しました。北陸支部(石川県・福井県・富山県)と滋賀県支部とはお隣りになりますのでこれからも交流が大切と思っています。北陸支部には龍尾祭実行員会の実行委員長を経験された清水秀文君と上野昌直君がおられますので私も龍尾祭実行員会に所属していましたので親しみのある北陸支部です。北陸支部幹事の土村望さんの司会で始まり、山野下義紀支部長さんより平成20年度事業報告・収支決算報告・平成21年度事業計画・収支予算案が真剣に審議され可決されました。経済学部長の森田洋二教授より京都学園大学最新情報を教えて頂きました。続いてキャリアサポートセンターの山本康子さんより就職の現状と求人のお話がありました。就職難の時こそ同窓会の皆様のご協力が必要と感じて聞いていました。会場の金沢都ホテル5階では同時に、父母の会主催の教育・就職相談会が開催されていましたので経済学部の西藤二郎教授と父母の会副会長の奥様から北陸支部総会参加者に対して挨拶があり又山野下支部長が父母の会の会場へ出向きご挨拶をされました。これからは同窓会だけでなく父母の会、大学と協力できる事業は沢山ありますので交流が大切と切実に感じました。懇親会中、今年の龍尾祭の様子がスクリーンに流されていて楽しかったです。紅一点の中野いづみさんはなんと学業優秀で卒業に際して「辻本賞」を受賞されています。北陸支部の印象は世代の隔たりがないバランスの良い支部で滋賀県支部にない心の温かさを感じました。最後に同席でした東さん、浦野さん、澤さんお世話になりました。



《第2回北陸支部総会パンスイ!!》

同窓会滋賀県支部

【編集後記】

最近、自治会及び学区の本部役員を兼ねることが増加して土曜日、日曜日はいつも草津市で地域活動をする事が多くなって地域ふれあい活動が中心の休日となっています。その中で地元スポーツ振興会では町内運動会、神輿の巡行、ソフトボール大会、ソフトバレーボール大会、バーベキュー大会、ボウリング大会等を企画しています。特にベタンク(南フランス発祥のスポーツでカーリングとゲートボールを混ぜたスポーツ)に最近ハマっています。縦15m、横4mの競技内をピュット(目標)に600gの鉄玉を投げて近づけるゲームで1チーム3人構成で1人2球の鉄球をピュットの遠いチームから投球して最終、ピュットに相手チームの一番近い鉄球より何玉あるかによって得点数が決まるスポーツです。老若男女、誰にでも出来て頭を使うスポーツでまさしく地域ふれあい活動中です。月1度の廃品回収後、町内でするベタンクは小学校5年生から80歳まで参加されています。いつも私にグラント(公園)整備とベタンク用具の管理をさせられますが面白いスポーツですので一度体験して下さい! 最後に同窓会滋賀県支部タイムスがこれからも同窓会の「つながり」に少しでも貢献できることを望みます。

